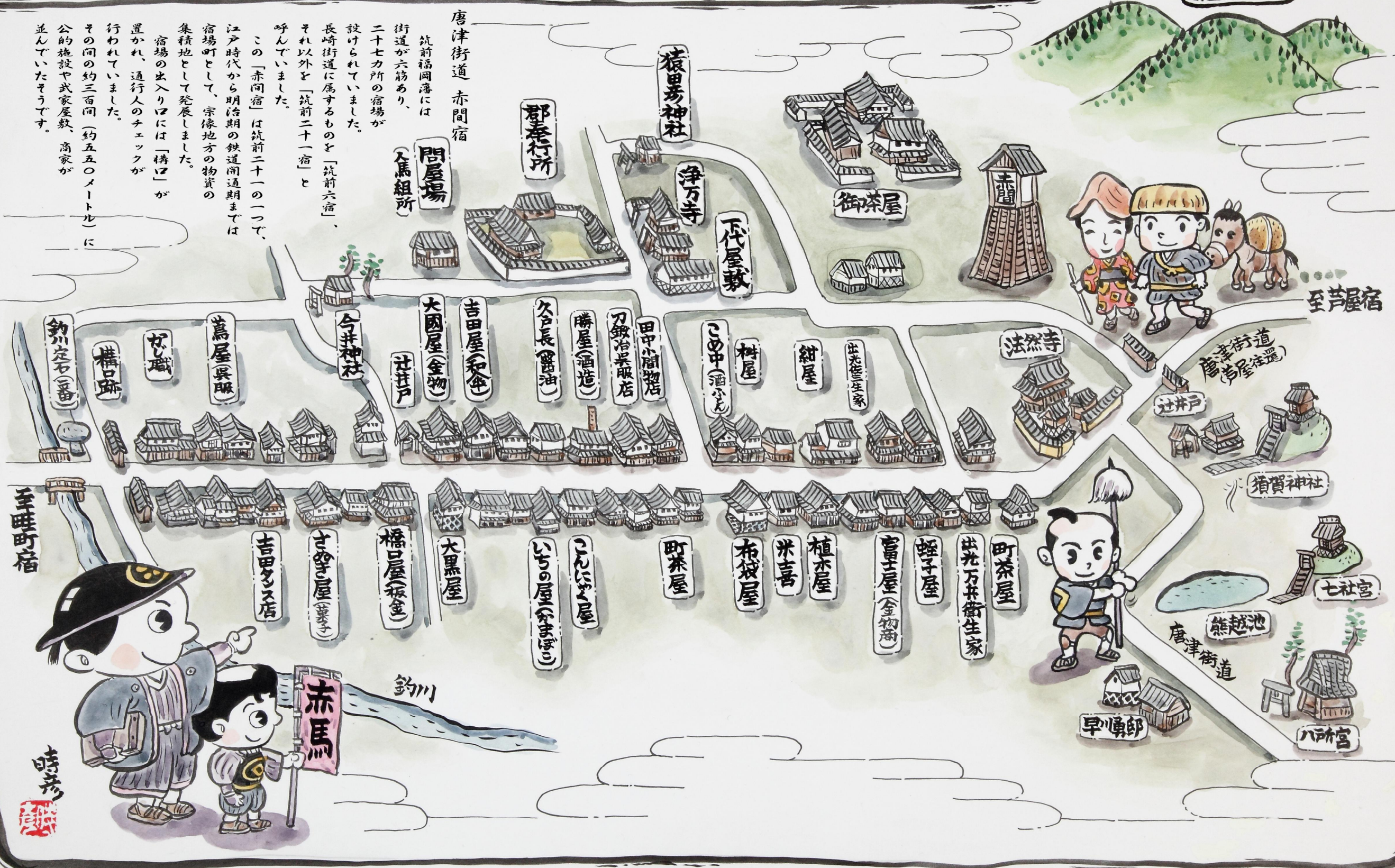


唐津街道赤間宿時の想像絵巻

城山
(鳥嶽城跡)

唐津街道 赤間宿
 筑前福岡藩には
 街道が六筋あり、
 二十七カ所の宿場が
 設けられていました。
 長崎街道に属するものを「筑前六宿」、
 それ以外を「筑前二十一宿」と
 呼んでいました。
 この「赤間宿」は筑前二十一の一つで、
 江戸時代から明治期の鉄道開通期までは
 宿場町として、宗像地方の物資の
 集積地として発展しました。
 宿場の出入口には「構口」が
 置かれ、通行人のチェックが
 行われていました。
 その間の約三百間(約五五〇メートル)に
 公的施設や武家屋敷、商家が
 並んでいたそうです。



時志